



# 食の未来づくり運動

私の宣言

食べ物本来のおいしさを生かした料理を心がけたいです！  
(川崎市 山田あすか)

私たち組合員が買い支える！  
(杉並区 東則子)

行動目標  
**1**

食料自給率の向上

食費の5割以上は東都生協の商品を利用し、食卓から日本の農業を応援しよう

行動目標  
**2**

日本の農業を元気に

行動目標  
**3**

持続可能な社会に向けて

## 「JA 東京中央 千歳地区農業感謝まつり 2022」

開催日時：2022年12月4日 来場者：延べ3,000人(去年は1,000人)

東都生協は2022年6月1日、東京中央農業協同組合(JA東京中央)と「東京の農業と地域社会への貢献に関する連携協定」を締結しました。共に地域社会への貢献を目指す組織として緊密に連携し、互いの組合員および地域住民の「食」と「農」を守り、豊かなくらしの実現を目指していきます。

### 【連携事項】

- (1)食と農の安全を守る取り組みに関すること
- (2)東京農業の維持・発展に向けた取り組みに関すること
- (3)東京産の農産物の流通促進に関すること
- (4)農地保全を目指す取り組みに関すること
- (5)組合員・役職員の交流による協同組合運動の実践および人材育成に関すること
- (6)SDGsの目標達成に向けた取り組みに関すること
- (7)みどりの食料システム戦略をふまえた取り組みに関すること
- (8)その他本目的の達成に必要な事項に関すること

## 「東京の農業と地域社会への貢献に関する学びと交流」

連携事項に基づき、10月の「世田谷産りんごの摘み取り収穫体験」に続き、「千歳地区農業感謝まつり」に参加をして、地域の方々との交流を行いました。

当日は朝から青空が広がり、絶好のお祭り日和。開場と同時に、フランクフルト(東都生協商品)・焼きそば・蒸しパン・ふたこクラフトビールのブースでは、行列ができていました。射的や輪投げ・わら細工など、親子で楽しめる遊びもあり、地域が盛り上がるお祭りとなりました。

東都生協ブースでは、試食イベント車での食育活動、「お米を楽しもう!」がテーマの「米粉のクレープ(赤鶏さつま照焼・サラダごぼう入り)」の販売、東都生協商品を使った「チキンのカレーなお母さんにおまかせ弁当」や温かい「国産野菜でほっかほか豚汁」(御茶ノ水フェアビンドン調理)も販売。「おいしかった!」と大好評でした。



東都生協販売ブースでは、準備していた無袋りんごが2時間で完売、富有柿もみかんも午前中で完売してしまいました。富有柿を一度購入し、自宅で食べて再度来場した人は、「本当においしい」と感想を残してくださいました。また、購入の際に一緒に渡した生産者カードにメッセージを書いてわざわざ持って来てくださった人も! 調味料や飲料に興味を持たれる来場者は、職員の話に耳を傾けながら東都生協の安全・安心を感じ取っていただけただようでした。試食イベント車を実際に見たかったという近隣の東都生協組合員も来てくれました。

当日の来場者は延べ3,000人。来場者はJA東京中央の生産者が育てた「せたがやそだち」\*の野菜を購入し、エコバッグが買い物食材でいっぱいでした。

午前9時に始まり、終わりの午後3時まで本当にあっという間でしたが、これからは地域・組合員と生産者とをつなぐ東都生協でありたいと思う一日となりました。

\*世田谷区で生産された野菜・果物・花などのイメージアップとPRを図るためのキャッチフレーズ



試食イベント車では「米粉のクレープ」を販売



「わたしのこだわり」商品(主に調味料)も販売



旬の果物も大人気



地域の組合員との交流も!

今月のつづき

東都生協50周年へのメッセージをつづやきます! 子どもが生まれ、東都生協に加入。気が付いたら息子はもう26歳。東都生協との付き合いも私の人生の半分以上になっていました!! たくさんのお話を学び、たくさんの人に出会えたかけがえのない存在です。東都生協での素敵な出会いが、皆さんにもこの先ずっと続きますように。(Y.S.)

産地直結ひとすじ。いちばん頼れる生協に。

今月の表紙：きらめく陽光、咲きこぼれる桜花…この新しい春を楽しんで!

東都生活協同組合

お問い合わせ 組織運営部

☎ 03(5374)4756

月曜～金曜：午前9時～午後4時

E-mail: kumikatsu@tohto.coop

〒156-0055 東京都世田谷区船橋5-28-6 吉崎ビル4階